

安全データシート (SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	:	医療用洗浄剤 Bークリーン
会社名	:	株式会社 HC研究所
住所	:	東京都板橋区小茂根 1-11-17 浅野ビル 1F
電話番号	:	03-3972-3858
FAX番号	:	03-3973-5900
作成日	:	2018. 4. 13
改訂日	:	2018. 7. 9

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

火薬類	:	分類対象外
可燃性／引火性ガス	:	分類対象外
可燃性／引火性エアゾール	:	分類対象外
支燃性／酸化性ガス	:	分類対象外
高压ガス	:	分類対象外
引火性液体	:	分類対象外
可燃性固体	:	区分外
自己反応性化学品	:	分類対象外
自然発火性液体	:	分類対象外
自然発火性固体	:	区分外
自己発熱性化学品	:	区分外
水反応可燃性化学品	:	分類できない
酸化性液体	:	分類対象外
酸化性固体	:	区分2
有機過酸化物	:	分類対象外
金属腐食性物質	:	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性－経口	:	区分4
急性毒性－経皮	:	区分4
急性毒性－吸入（気体）	:	分類対象外
皮膚腐食性／刺激性	:	区分3
眼に対する重篤な損傷性／刺激性	:	区分2
呼吸器感作性	:	分類できない
皮膚感作性	:	分類できない

生殖細胞変異原性	:	分類できない
発がん性	:	分類できない
生殖毒性	:	分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露）	:	区分 3（気道刺激性）
特定標的臓器毒性（反復暴露）	:	分類できない
吸引性呼吸器有害性	:	分類できない
環境に対する有害性		
水生環境有害性（急性）	:	分類できない
水生環境有害性（慢性）	:	分類できない
GHS ラベル要素：		
絵表示又はシンボル：		



注意喚起語	:	危険
危険有害性情報	:	火災助長のおそれ；酸化性物質 飲み込むと有害 皮膚に接触すると有害 軽度の皮膚刺激 強い眼刺激 呼吸器への刺激のおそれ（気道刺激性）

注意書き

安全対策

応急措置

保管	:	施錠して保管すること。
廃棄	:	内容物／容器は地方自治体の規則に従って廃棄すること。
重要な徴候：		特になし
想定される非常事態の概要：		特になし

3. 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区分：混合物

成分：

ポリオキシアルキレンアルキルエーテル

炭酸塩

リン酸塩

酵素

毒物及び劇物取締法

: 該当しない

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物 : 該当成分なし

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに、換気の良い新鮮な空気の場所に移動し、水でうがいする。
また、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸器に症状が現れた場合、速やかに医師の診断・治療を受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに、石鹼で十分に洗い、流水で十分に洗い流す。
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断・治療を受けること。
- 目に入った場合 : 直ちに流水で15分以上洗い、完全に洗い流す。
コンタクトレンズを装着している場合で、容易に外すことが出来る時には、外して洗浄を続けること。
眼刺激が生じた場合、医師の診断・治療を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 完全に意識がある場合、口をすすぎ、2～4杯の牛乳または水を飲ませる。アルカリ性物質なので無理に吐き出さない。
意識がない場合、服装を緩め寝かせる。何も飲ませず、吐かせない。速やかに医師の診断・治療を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 一般火災の場合には水を用いる
- 火災時の特有の危険有害性 : 不燃性物質であるが、火災時の熱により加熱されると酸素ガスを発生し火災を助長することがある。
- 特有の消火方法 : 周辺火災の際は安全な場所に移動する。移動ができない場合には容器周囲に散水して冷却し、容器の破損を防ぐ。消火作業は、保護具を着用し、風上から行う。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業では、適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）等を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 全ての着火源を取り除く。
保護手袋、保護長靴、保護メガネ、保護マスク、保護衣を着用し直接皮膚に触れないようにする。処置後は手、顔などを必ず十分に洗う。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立ち入る前に換気する。
- 環境に対する注意事項 : 資料なし。

回収・中和	:	漏洩物を掃き集めて空容器に回収し、後で廃棄処理する。
封じ込め及び浄化の方法 ／機材	:	できるだけほうきなどを使用しかき集め、酸で中和後大量の水で洗い流す。
二次災害の防止策	:	プラスチックシートで覆いをし、散乱を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い		
技術的対策	:	塵やミストが発生する恐れがある場合は、換気を充分に行うか、換気できる装置を設備する。保管、取扱い場所の近くに洗顔及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
局所排気／全体換気	:	取扱う場合は、局所排気装置内または全体換気の設備のある場所で行う。
安全取扱い注意事項	:	取扱い後は手をよく洗うこと。 粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーの吸入を避けること。 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 皮膚との接触を避けること。 眼に入れないこと。
保管	:	保管場所には、必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
適切な保管条件	:	容器は直射日光を避け、出来る限り室内の涼しい場所に貯蔵し、通気のよい場所で容器を密閉して保管する。
安全な容器包装材料	:	耐食性の容器に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度		未設定
設備対策	:	塵やミストが発生する恐れがある場合は、換気を充分に行うか、換気できる装置を設備する。保管、取扱い場所の近くに洗顔及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
許容濃度	:	未設定
保護具		
呼吸器の保護具	:	保護マスク
手の保護具	:	浸透性（耐アルカリ性）保護手袋
目の保護具	:	ゴーグル型保護メガネ
皮膚及び身体の保護具	:	必要に応じて保護前掛け保護長靴、保護衣を着用
適切な衛生対策	:	取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	:	粉末
色	:	白色～淡黄色
p H	:	10.5 ±0.5 (1%水溶液)
引火点	:	なし

水に対する溶解性	:	水に易溶
----------	---	------

10. 安定性及び反応性

安定性	:	長時間の保管により周囲の水分を吸収して固まることがある。
危険有害反応可能性	:	水溶液は酸素を放出し金属や有機物を酸化または還元する。
避けるべき条件	:	高温、多湿になる場所での保管
避けるべき材料	:	銀、アルミニウム、銅、スズ、亜鉛などの金属類、塩素系物質
その他	:	情報は得られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	:	データなし
皮膚腐食性／刺激性	:	軽度
眼に対する重篤な損傷／刺激性	:	中等度
呼吸器感作性	:	データなし
皮膚感作性	:	データなし
生殖細胞変異原性（変異原性）	:	データなし
発がん性	:	データなし

生殖毒性	:	データなし
特定標的臓器毒性（単回暴露）	:	データなし
特定標的臓器毒性（反復暴露）	:	データなし
吸引性呼吸器有害性	:	データなし
その他の情報	:	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	:	データなし
残留性／分解性	:	データなし
生体蓄積性	:	データなし
土壌中の移動性	:	データなし
他の有害影響	:	データなし

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 水を加え希釈溶液とした後、工場廃水基準に従って廃水処理を行う。その他、廃水処理は水質汚濁防止法、下水道法などの関連法規に適合するように行う。

空の汚染容器・包装の廃棄方法 : 汚染容器、包装 : 使用済み容器は水洗いする。水洗いした廃容器は廃棄物処理の法規に基づき処理する。水洗水の処理は、水質汚濁防止法、下水道法などの関連法規に適合するように行う。

1 4. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : 分類基準に該当しない。

国内規制

陸上輸送 : 運搬に際しては容器の漏れのないことを確かめ、転倒落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

海上輸送 : 情報なし

航空輸送 : 情報なし

1 5. 適用法令

国内法規制

消防法 : 該当しない

PRTR法 : 該当しない

労働安全衛生法 : 該当しない

1 6. その他の情報

参考文献 : 15308の化学商品 化学工業日報社
GHS 分類結果データベース NITE(独立行政法人 製品評価技術基盤機構))HP
GHS Q&A 実務者のためのガイドブック 化学工業日報社

記載内容の問い合わせ先 : 会社名 : 株式会社 HC研究所
電話番号 : 03-3972-3858
FAX番号 : 03-3973-5900

この情報は新しい知見及び試験等により改定されることがあります。

本文書の記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ、安全性を保障するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。

以上